

<議案第1号関係>

問 宇野 裕委員

3点伺いたい。

- 1 道路計画課で計上されている銚子連絡道路等の幹線道路網関係調査費が2億5,000万円となっているが、その内容について。
- 2 準用河川事業費が3,600万円とあるが、この内容と地区について。
- 3 昨日、ラジオで愛媛県の入札で地元業者が参加していないということで、議会で否決になったという話があったが、千葉県では県内中小建設業者の育成・保護のためにどのような施策をとっているのかについて。

---

答 小林道路計画課長

- 1 現在事業を実施している横芝町～光町の先線となる、光町～旭市にかけての調査を実施するもので、環境等に関する調査を予定している。

---

答 角山都市河川課長

- 2 近郊整備区域の都市河川として8河川を予定しており、その事業費補助である。具体的な地区は、船橋市、君津市、市原市、松戸市、鎌ヶ谷市、流山市、成田市、及び袖ヶ浦市の河川である。

---

答 木村管理課長補佐

- 3 県では、「指名業者選定基準」の運用基準に基づき、指名業者の選定に当たっては、県内業者を第一に検討対象としているところである。
-

答 武藤部長

- 3 県の発注する工事はかなり難しい専門的な工事から通常の土木工事まで幅広くある。発注については、工種や工事内容により、施工可能な限り県内業者を指名することを基本としており、平成10年度においては件数で85%、金額で65%が県内業者の実績になっている。
-